

知りたい、伝えたい、始めたい
私たちがここでできること

平和

開発教育入門セミナー

Think Globally, Act Locally ~ 「足もと」と「世界」をつなぐ ~

要申込
先着80名

日時：2011年5月8日（日）10：00～16：30

場所：京都市国際交流会館 kokoka

公正

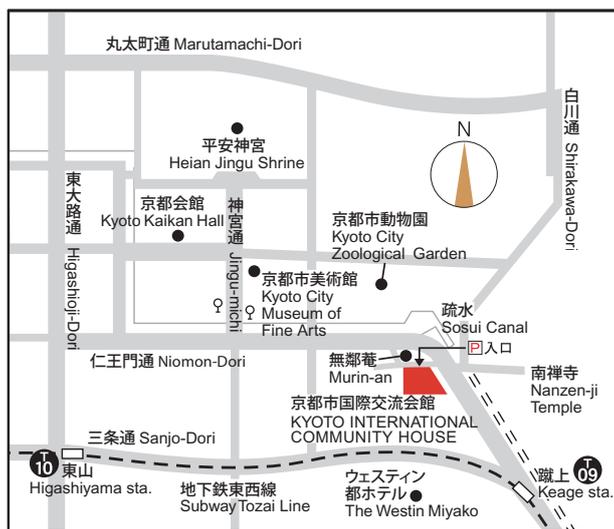
貧困

- 内容 はじめに「開発教育とは？」
さまざまな手法を用いた参加体験型学習
- A. 「“開発教育”はじめての一步！」
 - B. 「地球の食卓Ⅰ～食からみえる世界～」
 - C. 「つなげようタンザニアの輪
～タンザニアの子どもになりきってみよう！～」
 - D. 「地球の食卓Ⅱ
～遠くからくる食べものと私たちの未来～」

対象 開発教育に関心のある方

定員 80名（要申込・先着順）
※キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡ください。

参加費 無料（教材の展示・販売があります）



人権

講師 大槻 一彦（京都市立堀川高等学校）
大嶋 奈津子（同志社国際中学・高等学校）
金山 顕子（京都府立桃山高等学校）
佐藤 友紀（大阪府立かわち野高等学校）
友前 尚子（南丹市立園部第二小学校）
丸山 まり子（奈良県平群町立平群北小学校）
*講師は都合により変更になることもあります。

食糧

多様性

申込：EメールまたはFAXにて（5/5締切）
独立行政法人国際協力機構大阪国際センターのホームページから申込用紙をダウンロードすることができます（裏面の申込フォームも使えます）。

URL: <http://www.jica.go.jp/osaka/event/index.html>

E-mail: osictpp@jica.go.jp

Fax: 072-641-6910 Tel: 072-641-6904

4つのアクティビティの中から2つに参加します。
 AまたはB、CまたはDのアクティビティを申込の際に選んでください。
 *人数の都合により、ご希望に沿えない場合があります。



午前のアクティビティ（AまたはB）

A 「“開発教育”はじめの一歩！」

参加型学習の基本的なアクティビティを体験しつつ、人間の基本的ニーズについて考えます。

- ・ブレインストーミング：無人島ゲーム
- ・フォトランゲージ：地球家族
- ・シミュレーション：難民

or

B 「地球の食卓Ⅰ～食からみえる世界～」

食を入口に、世界の多様性の素晴らしさを感じる、写真を使ったアクティビティです。

また、「いただきます」の言葉から、“食べること”をもう一度考えましょう。

午後のアクティビティ（CまたはD）

C 「つなげようタンザニアの輪～タンザニアの子どもになりきってみよう！～」

「JICA 教師海外研修」で訪れたタンザニアの学校には、さまざまな生徒たちがいました。そのときの体験から生まれたアイデアをもとにして、アクティビティ作りを体験します。

or

D 「地球の食卓Ⅱ～遠くからくる食べもの私たちの未来～」

豊富な食べものに囲まれた私たちの暮らし…。でも、日本の食料自給率は？フードマイレージは？私たちの毎日を支える食の問題を考えましょう。

タイムテーブル

10:00～10:30	「開発教育とは？」講師：佐藤友紀（大阪府立かわち野高等学校）
10:40～12:50	アクティビティAまたはB（2会場）
12:50～13:40	昼休み（昼食は各自持参してください）
13:40～15:50	アクティビティCまたはD（2会場）
15:55～16:10	開発教育「耳より情報」ご紹介（2会場）
16:10～16:30	書籍販売・個別相談

- <主催>
 (独) 国際協力機構 (JICA) 大阪国際センター
 (財) 京都市国際交流協会
 関西セミナーハウス活動センター開発教育研究会
- <共催>
 (財) 京都府国際センター

- <後援> 京都市教育委員会
 国際教育グローバルキッズ研究会
 京都府教育委員会
 京都市立高等学校国際教育研究会
 京都府高等学校国際教育研究協議会
 京都高等学校国際理解教育研究会
 日本教育新聞社 (申請中を含む)

申込フォーム

(ふりがな) お名前：	性別： 男 ・ 女
Tel：	ご希望のプログラムの選択
Fax：	A または B / C または D (いずれか2つを○で囲んでください) (午前) (午後)
e-mail：	所属：
参加動機：	記入の上、いずれかに○をしてください (教員・学生・NGO関係者・その他)

申込先：(独) 国際協力機構 (JICA) 大阪国際センター

Fax：072-641-6910

E-mail：osictpp@jica.go.jp